

LiLiLi fe Link Library

リー・リー・リー

品川区立図書館広報誌

街から図書館へ繋がる
図書館から街へ繋げる



品川区
ホッケー応援キャラクター
シナカモン



写真提供:日本ホッケー協会

No.10
2020 春号



提供:日本フラインドサッカー協会 / 髙部春雄

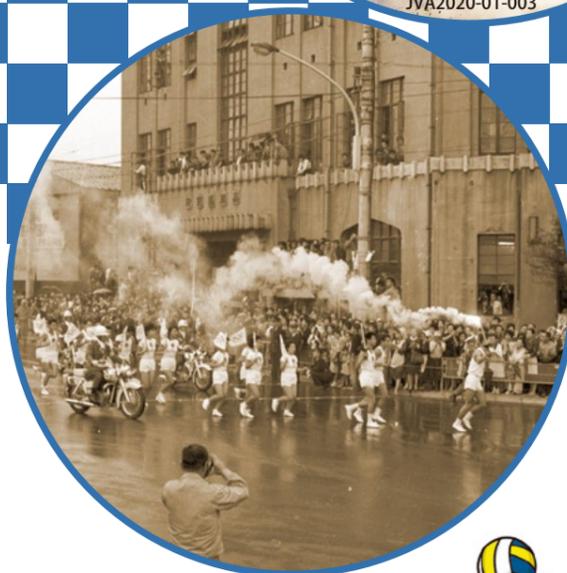
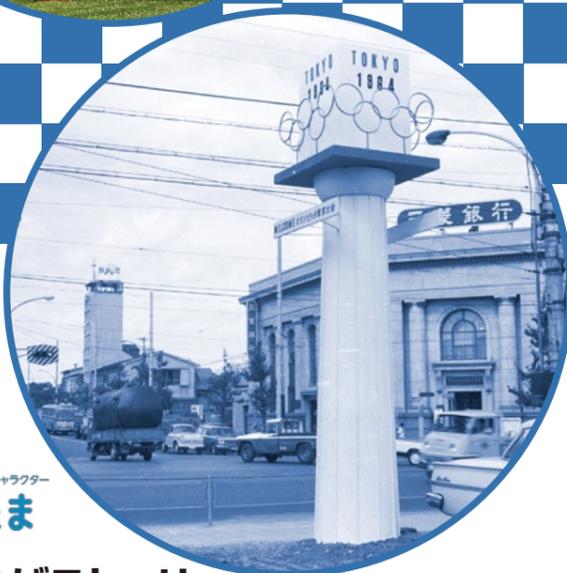
世界へ! つなげよう
うきうきの"わ"



JVA2020-01-003



品川区
フラインドサッカー応援キャラクター
やたたま



品川みやげストーリー
つながる・つなげる図書館

しながわの図書館めぐり「五反田図書館から大崎図書館」
FAMILY LIBRARY「児童担当のお仕事/児童コーナー紹介[南大井図書館]」
しながわ! 活動レポート「ためき連」/ 熱血! 新着くん!「本破れてボンズあり」



品川区
ビーチバレーボール応援キャラクター
ビーチユウ



楽しみなことを
思いっきり

撮影地:品川区立二葉図書館(二葉1-4-25)



品川区立図書館広報誌「LiLiLi(リー・リー・リー) ~Life Link Library~」
定例号(2020春号) No.10(年2回発行)
発行:品川区立図書館(代表:品川図書館 ☎ 3471-4667 Fax 3740-4014 北品川2-32-3)
■本誌に掲載している表紙絵・写真は、各出版社等の許諾を得て使用しています。
■古紙を配合した紙を使用しています。



品川区立図書館
ホームページへ

品川からはじまった海苔の養殖



葛飾北斎による「品川」には、海苔づくりの様子が描かれている。浮世絵総額2000円/品川区立品川歴史館

海苔の一大ブランド「浅草海苔」の名が誕生したのは安土桃山から江戸にかけての時代。次いで「品川海苔」の呼び名が有名になりました。浅草海苔の由来には諸説ありますが、品川や大森で採れた海苔を浅草へ運んで製造したからとも伝えられています。

そして、江戸時代には早くも海苔の大量生産ができるようになりました。これは品川の漁業者が魚活質(うおいけす)の木桶に海苔が生えているのを見て海苔の養殖方法を発見し、その技術が各地に伝わったおかげといわれています。

以来、「海苔といえば品川」と称されるほど栄えた品川海苔ですが、急速な開発によって品川の海苔づくりは、昭和39(1964)年の東京オリンピックを前に終わりを告げたのです。

元祖品川みやげといえば『品川巻』

明治28年創業の「せんべい処あきおか」。老舗の看板商品はなんといっても、細長いおかきに特産の海苔を巻いた「品川巻」です。「品川」が海苔の代名詞になるほど有名だったことが名前の由来。おかきは小指ほどの太さが一般的ですが、あきおかでは鉛筆のように細く仕上げ、原料の国産米と醤油にもこだわっているのが特徴です。当初は「着物の帯」と表現されるように、真ん中だけに細く巻いていた海苔ですが、次第に海苔の幅が太くなり、おかげで風味も増したそうです。



「品川巻」
右80g入り1袋540円(左2袋入り)1,900円(税込)
「せんべい処あきおか」
品川区北品川2-2-8 ☎ 03-3471-4325
月一土10:00~19:00、日祝10:00~18:00
定休日は火曜日

「龍馬の足跡パン」は 右がクリーム、左がこし餡

立会川駅からすぐの「cafe Lotty」は、常時80~90種類の焼き立てパンが並ぶ人気のパン屋さん。2階にはカフェスペースもあり、高品質のアラビカ種100%の豆を使ったコーヒーメニューが楽しめます。

こちらで話題を集めているのが「龍馬の足跡パン」です。二十歳の龍馬が、砲台へと向かって店の前の道を歩いたはずと、歴史好きの店長が創作したオリジナル。北海道をはじめ全国から龍馬ファンが買いにくるといって、新しい品川名物です。



右足にはクリーム、左足にはこし餡が入って1個(片足)140円

「cafe Lotty」
品川区東大井2-23-2
☎ 03-3768-4324
月一金 6:30~19:30、土 6:30~17:00、
日祝 8:00~14:00、定休日は不定期

二十歳の龍馬さんに 会える立会川

京急「立会川」駅の周辺が、坂本龍馬にゆかりの町ってご存知ですか? 嘉永6(1853)年、ペリーを乗せた黒船が久里浜を経て浦賀に來航します。現在の東大井3丁目にある浜川中学校を中心としたエリアには、かつて土佐藩の鮫洲抱屋敷があり、屋敷内には警護のための浜川砲台が築られました。そして、若き日の坂本龍馬も、立会川河口左岸に設置された砲台で守備についてと言われています。



立会川駅からすぐの品川区立北浜川児童遊園に建つ、二十歳の坂本龍馬像

時はまさに明治維新へと向かう転換点。かつては江戸湾だった勝島運河沿いを歩いて往時に思いを馳せれば、二十歳の龍馬が見据えた未来に出会えるかもしれません。



新浜川公園に復元設置された「浜川砲台の大砲」

食べて **ウキウキ** 知って **ワクワク**

品川みやげ ストーリー

写真提供：しながわ観光協会、品川区立品川歴史館

品川を代表する名物は色々ありますが、
背景に品川の物語がギュッと詰まった
とっておきの『品川みやげ』をご紹介します。

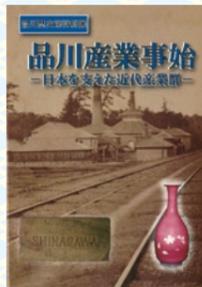
町と歴史を旅する品川歴史館のグッズと本



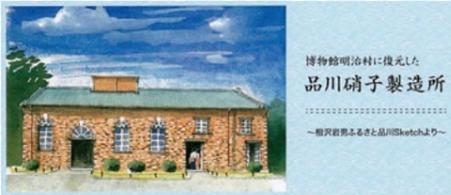
メモ帳(B7サイズ、100枚綴)
【竹内重雄 ~大正風俗スケッチ~】
200円



品川にちなんだ浮世絵をはじめとする絵葉書も種類が豊富。写真は歌川広重 初代による「名所江戸百景 南品川鮫洲海岸」150円



特別展の図録「品川産業事始」
本特集で紹介しきれなかった品川の近代産業群について、美しい図版と共に詳しく紹介されている。品川区立図書館の各館にも所蔵あり



一筆箋(30枚綴縦書き)「博物館明治村に復元した品川硝子製造所 ~相沢岩男ふるさと品川Sketchより~」200円

品川の歴史に触れるなら、まず品川区立品川歴史館を訪れるのがおすすめです。常設展示では、日本考古学発祥の地といわれる大森貝塚や、東海道第1番目の宿である品川宿を中心に品川の歴史を紹介しています。

そして見逃せないのが、販売されているグッズ。相沢岩男氏による水彩画がデザインされた一筆箋や、長年品川の地に暮らし、地域の風景や風俗を描き続けた明治生まれの画家、竹内重雄氏の絵葉書やメモ帳、そして大正8(1919)年当時の荏原郡大井町周辺を描いた風景図等を購入することができます。また、品川ゆかりのテーマで開催される特別展と連動した図録などの書籍も充実しています。

1枚の絵葉書を手し、名所跡を訪れるのも品川散歩の新しい楽しみ方。

「品川区立品川歴史館」
品川区大井6-11-1 ☎ 03-3777-4060
観覧料一般100円 休館日についてはHPでご確認ください。

白煉瓦の質感にもこだわった『品川白煉瓦クッキー』

いまも宿場町の面影を残す旧東海道沿いにある「KAIDO books & coffee」。“地域地元を紹介する”をコンセプトに集めた本はなんと4万冊。その内の約1万2千冊はお店の1階と2階で読むことも買うこともできます。

店づくりにあたってこだわったのが、品川の白煉瓦。旧品川白煉瓦製造所、現品川リフラクトリーズ株式会社の協賛を得て、お店のキッチンには白煉瓦が使われています。

そして、みんなに知ってもらいたいと作ったのが「品川白煉瓦クッキー」。煉瓦のような歯ごたえを求めてポリポリとハード気味に、白煉瓦のツブツブ感はアーモンドで表現しました。シナモンやコリアンダーを効かせた風味は、ビールにもよく合います!

日本の近代産業を支えた品川白煉瓦

明治20(1887)年当時、荏原郡品川町大字北品川宿301番地には、耐火煉瓦を造る大きな工場「品川白煉瓦製造所」が建っていました。現在の大崎1丁目および北品川5丁目に当たります。耐火煉瓦は珪質を含んだ土を使うため焼くと白色になり、「赤レンガ」に対して「白レンガ」と呼ばれました。独特の白い耐火煉瓦は、横浜瓦斯(ガス)局や東京瓦斯局、そして世界遺産にも登録された八幡製鉄所、富岡製糸場などにふんだんに使われ、まさに日本の近代産業の礎を築きました。

また、この製造所では一般に「化粧レンガ」と呼ばれる装飾煉瓦も生産。東京駅の外壁には、品川で造られたこの煉瓦が実に85万個も使用されたといわれています。



店内で食べる場合は2個100円。お土産は2個300円、10個800円(全て税込)。20個以上からの予約注文制のため常時置いてないが、焼いた時に来店すればカフェで食べられるかも? のシアなクッキーです。

「KAIDO books & coffee」
品川区北品川2-3-7
☎ 03-6433-0906

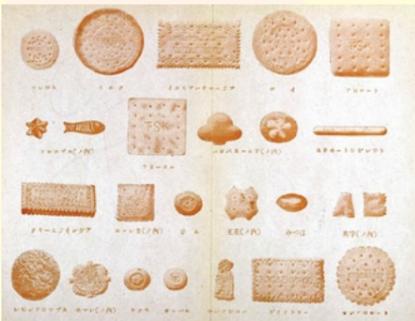


幻のおみやげ

眺めているだけでおいしい 明治・大正の クッキー&ドロップ

「東洋製菓(株)」の当時の「製品概目」によると、主力製品のビスケットは種類が豊富。たとえばイタリアンウエーフア、スウヰ(イ)ートシガレット、クリームフィンガ、ジンジャラスナツツなどなど、その形やネーミングも愛らしいものがばかりです。

人形の形をしたクッキー「コレクション」の解説には、「貴婦人、令嬢、兵士などの西洋人形十六種の組合せ…」とあり、思わず集めてみたくなる現代に通じる仕掛けも、当時すでにあったことがわかります。



「製品概目」に掲載されたビスケットドロップ製品一覧。個人蔵「品川産業事始」品川区立品川歴史館発行より転載

国産の洋菓子はこんなに可愛かった?? 『東洋製菓株式会社』

明治33(1900)年の4月、現在の北品川5丁目20番地付近にお菓子の製造会社が創業されました。当時は、ビスケットなどの西洋菓子といえば外国産の輸入品が主力だった時代。そんななか、「西洋菓子の国産化を目指そう!」と、京浜地域の有志によって集められた資本金200万円を元手にはじめられたのが、この「東洋製菓株式会社」です。

イギリス人の技術者を引き、最新式の外国製機械を導入して整備した最先端の菓子製造会社でした。明治時代後期になると1日の生産量は30万個に上り、ビスケットやドロップなどの可愛らしい洋菓子が次々と作られました。



ビスケットの焼き上げ場の作業風景。明治後期から大正時代。個人蔵「品川産業事始」品川区立品川歴史館発行より転載

Do You Know “障害者サービス室”？

図書館利用に障害のある方へのサービスを実施しています。
サービスの利用には、障害者サービスの利用登録が必要です。

活字を読むことが困難な方へ

品川図書館4階の障害者サービス室で、視覚障害や識字障害(ディスレクシア)、肢体不自由でページをめくれない方などを対象に、音訳図書(デジター図書・テープ図書)、さわる絵本、マルチメディア・デジター図書を貸出しています。

※視覚障害者には、郵送貸出ができます(無料)。

※デジター図書や点字図書は、全国の公共図書館、点字図書館から取寄せて貸出できます。

※活字による読書が困難な方のための電子図書館「サビエ図書館」を直接利用するためのご相談も承っています。



身体障害、要介護等で来館利用が困難な方へ

資料を直接ご自宅にお届けする自宅配本サービスを、全館で実施しています。

※中央館の品川図書館では、ゆうパックによる自宅配本も実施しています(無料。配本エリアは区内全域)。

くわしくは、品川図書館4階障害者サービス室まで
☎03-3471-4667 Fax 03-3740-4014



さわる絵本「かごちゃん」
制作:むつき会

つながる・つなげる図書館

つながる!

SHINAGAWA Free Wi-Fi



品川区が提供しているFree Wi-Fiが、
品川区立図書館でも利用できるようになりました!

●Free Wi-Fiとは

Free Wi-Fiとは、公衆無線LANの一種で、無料でインターネット接続ができるサービスです。
Wi-Fiに対応している端末をお持ちの方であれば、どなたでもご利用できます。

●しながわFree Wi-Fi利用の注意点等

- SSID: 2020Shinagawa_Free_Wi-Fi
- 利用時間: 60分・利用回数: 制限なし
→1回の接続可能時間は60分です。60分経つと自動的に接続が切れます。引き続きご利用になりたい場合は再度接続をしてください。利用回数に制限はありません。
- 青少年フィルタリング機能
→しながわFree Wi-Fiには青少年フィルタリング機能がついています。一部のページは御覧になれませんのでご了承ください。

●品川区立図書館でのルール

品川区立図書館では、来館されたすべての方が気持ちよく図書館を利用できるように、Free Wi-Fi利用時のルールを決めています。ルールを守って気持ちよく図書館を利用しましょう!

【利用目的について】

品川区立図書館では図書館利用の補完としてのインターネット利用を目的として、しながわFree Wi-Fiを導入しています。ゲームや動画・音楽の視聴など、図書館利用に関係ない目的での利用はお断りしています。

【利用エリアについて】

閲覧・Wi-Fi(PC可)席がある館(品川・二葉・荏原・五反田・大崎・大崎分館・八潮)については閲覧・Wi-Fi(PC可)席で、その他の館については一部の閲覧席で利用できます。Free Wi-Fiが利用できるエリアには利用可能エリアである旨の表示がありますので、来館した際にご確認ください。

また、これまで利用できる席が限られていたタブレット端末について、閲覧席での利用ができるようになりました。それに伴い、持ち込みパソコン席は、どなたでも自由に利用できるようになりました。コンセントはパソコンだけでなく、携帯・タブレット等でも利用できます。

※充電のみでのご利用はご遠慮ください。

※本サービスのご利用により、接続先にてお客様ご自身の損害や第三者とのトラブルなどが生じて、品川区は一切の責任を負いません。



品川図書館 2階 閲覧・Wi-Fi(PC可)席

ユニバーサル資料コーナーも、あるんです!

ユニバーサル資料コーナーでは、LLブック・多読資料などの貸出を行っています。

LLブックとは…「やさしくてわかりやすく」書かれた本です。

図や記号、写真が多く使われています。知的ハンディキャップがある子どもや大人、外国の方などにむけて読みやすいように工夫して作られた本です。

多読資料とは…多読とは、「簡単なものからなるべく辞書を使わずにたくさん読んでいく」という学習方法です。英語と日本語の多読資料があります。



高齢者向け紙芝居とは…高齢者でも楽しむことのできる紙芝居です。

最近では高齢者福祉の現場で活用され、回想法の一つとしても期待されています。

朗読CDとは…書籍を朗読した音声収録されています。

名作を耳で聴いて楽しむことができます。活字による読書が難しい方だけでなく、目を疲れさせずに本を楽しみたい方にもおすすめです。

色々な方に読書を楽しんでもらえるように様々な資料を用意しました。語学学習にもご活用ください。
品川図書館2階へ、ぜひ足を運んでみてね★





2 TOCビル

催事場から診療所・日用品店までそろった巨大な複合商業施設。「社会に役立つ企業」との企業理念のもと、TOCビルには多くの卸問屋が店を構えており、1970年から現在までの50年間、常に良いものをお手頃価格で提供し続けています。また、区民に愛され続ける魅力のひとつの「徳の市」では、年に数回全店あげて大売り出しを実施しており、店頭にならんだお買得品を楽しみに来る人たちが、ビル中がお祭りのように賑わいます。平日には五反田駅から直行的バスも運行しており、ご年配の方や荷物が増えてしまった方にも安心してご利用いただけます。
(バスの運行は変更になることがあるため、事前に、よくご確認ください。)



3 目黒川

品川区の北側を横切るように流れる目黒川は、上高井戸を水源に東京湾に注ぐ約17キロの川です。堤防の桜並木は、春の頃から秋の紅葉にかけて街に彩りを添えていましたが、現在は冬の間も「みんなのイルミネーション」と称してピンクの灯りで彩られ、1年を通して愛されるスポットになっています。イルミネーションには廃食油を資源とする100%自家発電の電力が使われています。



4 品川区立総合体育館

品川区立総合体育館は、日野学園との複合施設です。品川区に在住・在勤・在学が証明できるものがあれば、施設の空き時間に温水プール・室内競技場・トレーニング室などを個人・団体で利用することができます。希望者はワンポイント指導を受けることができたり、初心者向けの教室も用意されていたり、スポーツを愛する人にはもちろんから始めてみたい人にも親しみやすい体育館です。



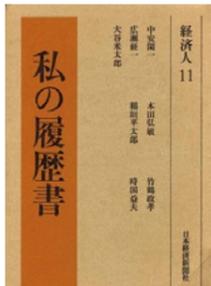
1 五反田図書館

品川区で2番目に所蔵数の多い五反田図書館は、五反田文化センターや幼保一体施設のすこやか園と同じ建物にあります。文化センター内にある本格的なプラネタリウムやプロも利用する音楽ホールにちなんだ、天文や音楽の特集コーナーのほか、育児関連の本やCDを児童コーナーの隣に配置するなど、資料の配置に個性の光る図書館です。また、同じ地区の図書館で認知症の方が帰宅できなくなったことから始まった認知症のサポート事業「モクヨン五反田カフェ」にも力を入れており、地域の様々な利用者の方々の憩いの場となれるよう真摯に向き合っています。

〒141-0031 東京都品川区西五反田6丁目5-1
TEL 03-3492-2131 FAX 03-3492-4995
※駐車場の台数に限りがありますので、お越しの際はなるべく公共交通機関をご利用ください

しながわの 図書館めぐり 第8回 五反田図書館 → 大崎図書館

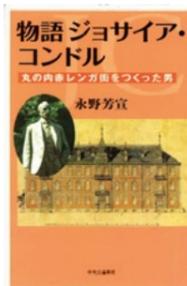
今回は五反田図書館から大崎図書館までの道すじにあるホスピタリティあふれるお店と、心身の健康づくりに楽しく活用できる公共施設やスポットをめぐります。



私の履歴書 経済人11

②のTOCビルをつくった実業家・大谷米太郎の短編自伝小説が編集されている。極貧の小作農家に生まれた著者がいかにして「鉄鋼王」「日本の三大億万長者」と呼ばれるまでになったのか？ 起業・発展までの経営哲学をたいへん興味深く語りまとめてあります。

日本経済新聞社（編さん）
日本経済新聞社
ISBN:978-4532030612



物語 ジョサイア・コンドル

⑥の旧島津家本邸や鹿鳴館、三菱一号館などを設計したジョサイア・コンドルを主人公とした小説。コンドルの建築が堅牢になった経緯や、デザインに様々な文化のモチーフが組み込まれている理由をひも解きながら進む、知的好奇心をくすぐられる一冊です。

永野 芳宣（著）
中央公論新社
ISBN:978-4120037757



5 ティーハウスマユール

ティーハウスマユールは上質な紅茶の専門店。茶葉の卸売のみの会社でしたが、お店と間違えてショールームへ入られた方へ、紅茶をお出ししたことから店舗販売もスタートさせたそう。看板商品のカレーもお客様との会話から始めたもので、ランチの時間帯には本格的なスパイスの香りが満ちています。ホームページでは季節の紅茶の美味しい淹れ方やアレンジ方法を公開しており、インド出身のピカッシュ社長の紅茶への情熱があふれています。



7 大崎図書館

2018年6月に移転したばかりの、ガラス張りが美しい図書館です。品川リハビリテーションパークの2階にあり、病院に入院中の患者さんに図書館員がおすすめの本を選んで貸出しをしたり、目の見えない子どもたちに向けた絵本をボランティアで制作している「むつき会」と協力してイベントを開いたり、様々な利用者の方にもっと本を楽しんでいただけるよう積極的に働きかけています。周辺に商業施設や飲食店が多く、気分転換しやすいのも嬉しいポイントです。



6 清泉女子大学

清泉女子大学の本館ならびに3号館は、旧島津家本邸とその事務棟を整備・補修したもので、2019年12月に国の重要文化財に指定されました。設計はイギリス出身のジョサイア・コンドル。当時英国はゴシック・リバイバルのただなかにあり、コンドルも単純に西洋建築をつくるのではなく、美の本質を生産をかけて追及しつづけてきました。旧島津家本邸は最晩年の設計で、建物全体に日本の文化や景色との調和へのアプローチが施されています。また細部の装飾には、島津家を彷彿とさせるデザインと丸に十字の家紋、そしてコンドルの母国・イギリスを象徴する薔薇やレリーフのデザインがいくつも見受けられます。一般の方（個人）を対象とした予約制の邸内見学ツアーも定期的に行われており、春4～6月・秋10～12月の各月4回（水曜日・金曜日）開催されています。見学ツアーの申込方法は大学ホームページをご覧ください。



児童コーナー紹介

第8回 パパもママも一緒に「楽しめる!」「役立つ!」図書館

南大井図書館

第8回は、大人から子どもまで楽しめる、ほんわかした雰囲気のある図書館です。「しながわ水族館」に近く、同じ建物内に「南大井児童センター」もあります。

【最寄】
JR線「大森駅」徒歩10分
京急本線「大森海岸駅」徒歩7分
【住所 / 連絡先】
品川区南大井3-7-13
☎ 3761-6780 Fax 3768-7976



新米パパ・ママ達、育児に悩んだら、南大井図書館の「育児支援コーナー」に来てね!子育てのヒントが、たくさんありますよ。同じような悩みを抱えている仲間がいるかも知れません。さあ、おはなし会を聞きに、そして、育児支援コーナーへ、レッツゴー!



ティーンズコーナーの場所を変更し、新刊コーナーと特集本コーナーもリニューアルしました。中高生のみなさん、物語や知識の本等、自分に合った本を見つけましょう。読書は、知識の宝庫です。読書することを習慣づけて、学生生活を楽しみましょう。

おはなし会

毎週水曜日の15時30分から定例のおはなし会、毎月第2土曜日の11時から、0・1・2歳を対象にした「あつまれ、赤ちゃん!おはなし会」を開催しています。2019年5月から「じゅうたんコーナー」に場所を変え、参加しやすい雰囲気づくりを目指しています。絵本や紙芝居、手遊びなどで楽しいひと時を過ごしませんか?

いつもたのしみにしてくれているおともだちでいっぱいです。



おはなし会のおへやの場所がわかりました。

★おはなし会
毎週、区立図書館全館とおおさき子ども図書室で開催中です!
※詳しい開催日時については、別途おはなし会のチラシをご覧ください。区立図書館ホームページをご覧ください。

★ブックリスト
図書館おすすめの本を紹介したブックリストを区立図書館、おおさき子ども図書室で配布しています!
区立図書館ホームページでも掲載していますので、ご覧ください。

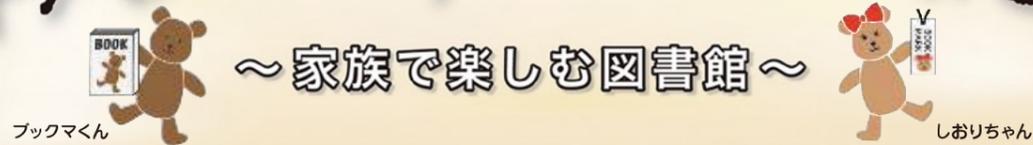
★はじめてのえほん
よんで よんで
4カ月健診を受けられたお子さんに、乳幼児向けの絵本やブックリストをお渡ししています!
※絵本は引換券との交換となります。

★その他
図書館の利用カードは、0歳からつくることができます。
また、小学校1年生・義務教育学校1年生までのお子さんが利用カードを作ると、黄色い図書館バッグをさしあげます!



図書館サービスの案内

FAMILY LIBRARY



～家族で楽しむ図書館～

図書館のお仕事は図書館の中だけではありません。保育園や幼稚園でおはなし会をしたり、小学校や中学校でブックトークの授業をします。

児童担当のお仕事 ブックトーク

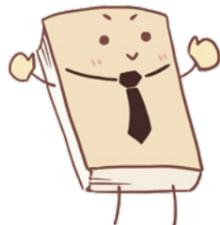
- 本に精通している図書館員が、学校に行って授業を行います。学年に合わせた本(絵本・物語・知識)の中から選択し、テーマを決めます。
- わかりやすくするために、クイズを用意したり、図や挿絵を拡大するなど、色々な工夫をして授業に臨みます。



品川区立中延小学校5年生のみなさん



- 目的は授業が終わった後、ブックトークをきっかけに本を好きになってもらう事です。
- 図書館に行ったことがない子に、まず、図書館に行ってみようかなと思ってもらえたら、私たちはうれしいです。
- 皆さん!図書館とお友達になりませんか?図書館で待っています。

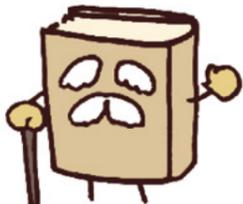


新着くん

図書館一年生。だが、この連載が始まってもう4年経つので基本的なことは知っているはず。今日もカマトトぶって新入りアピールだ。

図書館新入物語★

熱血! 新着くん!



ゼンジー

図書館書庫の長老として君臨する古典文学全集。経年で茶色くなっているのだが、「ハワイで日焼けしたのじゃ」と言い張って読まない。

第8話 本破れてボンドあり

新着くんが図書館の事務室を歩いていると、ゼンジーが座っていた。



あ、全集爺!

ふおっふおっふお。新着くんか。ゼンジーでよい

全集爺はどこで何をしているの?

ゼンジーと呼ぶがよい。修理待ちじゃ

修理待ち?

修理されるために待っているんじゃよ

全集爺はどこが悪いの?

ワシも年じゃからなあ、顔以外全部悪いんじゃ。ほれ、ノドを見てみよ

ノド? 全集爺って首がないのにノドがあるの?

そうなのじゃ。首はないがクチもノドもあるのじゃ

なぞなぞかな?

ワシの左手は背から生えているじゃ。右手の生えている面を小口と呼ぶのじゃ。ノドについては下のイラストを参照してくれ。では、ご覧あそばせ、じゃ。そーれ

全集爺のノド、ぱっくりと割れちゃってるじゃないか!

そうなんじゃ。ここをボンドでつけてもらおうと思っておる。ワシのことはゼンジーでよい

ボンド? ボンドって木工用のやつですか?

ほんの修理用に特化したものがあるな、それを使ってくれるんじや

世の中にはいろんなものがあるんですね

普通の木工用ボンドを気にせずに使っている図書館もあるらしいがな

そこはテキトーなんですね

おっ、ワシの番じゃな。では行ってくる

ゼンジー、行ってらっしゃーい

気安く呼ぶでない

すみません

全集爺、身体の具合はどう?

ふおっ、ふおっ、ふおっ。びったりぎとるわい

くっついたの? 見せて見せて!

今はまだダメじゃ。絶対安静、面会謝絶じゃからの

見せて見せて見せて見せて

ええい、やめい!

三時間後【修理完了】

ふおっふおっふおー! どうじゃ

すごい! 割れなんか最初からなかったみたいだ!

これでまだまだ頑張れるぞい

全集爺はほかに悪いところはないの?

まだまだあるがなあ、修理できんのじゃ。ほれ、ここ見てみい

ここだけ黄ばんでる。どうしたの?

セロテープを貼られたんじや

セロテープは商標名だよ

細かい男じゃの

本にセロハンテープを貼ったらダメなの?

そうじゃ図書館で修理をするときは修理専用の補修テープを使用しておる



図書館で借りた本を破ってしまっても、ご家庭で修理しようとせず、図書館にそのまま持ってきてほしいね!

なんじゃ急にカメラ視線になりおって

地域×図書館 しながわ! 活動レポート

Vol.8

ためき連

このコーナーでは、図書館、本、読書などの繋がりがあがる品川区内の地域活動にスポットをあてて紹介していきます。今回は、八潮図書館、南大井図書館等で落語会を行っている社会人落語グループ『ためき連』の狐々亭さえの助さんと鹿鳴家安芸さんにお話を伺いました。



【ためき連ブログ】

<http://tanukiren.blog.fc2.com/>

各公演の情報等載っておりますので、要チェックです!



Q、まず、ためき連が発足したのはいつ頃ですか?
二〇一四年です。趣味で落語をやっていたメンバー8人です。大学の落語研究会からずっとやっている人や社会人になってから始めた人など色んな人がいます。
Q、図書館で寄席をしていただくことになったきっかけを教えてください。
私(さえの助さん)は品川区に住んでいるのですが、落語をやるようになってから地元根付きたいなと思いい、近所で落語をやらせていただけたところはなかなか探していません。社会人で落語をやっている知人の中に、地元図書館で寄席をやっている人がいたんですね。そこで、品川図書館に

行って、「ここで無料の落語会をやらせてもらえませんか」と企画を持ち込んだんです。
そうしたら、その話を聞いた八潮図書館さんから「うちでやってくれないか」という話が飛び込んで来たんです。打ち合わせも兼ねて施設を拝見させていただいて、児童館もあつたり、高齢者向けの施設も隣接されていたので、こういうところだったら近隣の皆さんも来やすいかなと思って始めたのがきっかけです。
Q、どういった方が来られますか?
年配の方が一番多いですが、八潮の場合はお子さんも結構いらつしやいます。ご家族で来られる方も多いいです。八潮図書館さんは落語会の開催に合わせて落語関連の書籍等をならべてイベントをなさつたりするんですけど、お子さん向けの落語の絵本や読み聞かせのCDを借りて行かれる姿を結構見かけます。



Q、もっと知ってもらいたい、アピールしたいという点がありますか?
落語の面白さですね。興味のない人にとっては全然知らない世界だと思ってしまうが、落語にこれまで触れる機会がなかった、あるいは堅苦しいイメージを持っている人に、そんなにハードル高くないよって、身近な生活のことかネタにしてるんだよっていうのを知ってもらえたら嬉しいかな。古典芸能という枠にはめて「鑑賞」するのではなく、もっと身近なものとして楽しんでいただけたらいいなと思っています。

【終わりに】

インタビュア当日は実際に川崎で行われた寄席「新春どーでシヨ」を拝見させていただきました。落語に対してもっと難しく堅いイメージを持っていましたが、さえの助さんと安芸さんがおっしゃっていたように身近なネタも多く、終始笑いが絶えず心から楽しませていただきました。

図書館以外でも主に3、6、9、12月の第一日曜日に寄席を展開していらつしやいます。バラエティ豊富なイベントも多いので、ぜひ一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。